

平成 20 年度

予算案の主要事項

厚生労働省

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

平成20年度厚生労働省予算案の概要

平成20年度予算案	前年度予算額	対前年度増加額（伸率）
22兆1,223億円	21兆4,769億円	6,454億円（3.0%）
うち 社会保障関係費 21兆6,132億円	20兆9,659億円	6,473億円（3.1%）

（参 考）

一 般 会 計	83兆	613億円
増 加 額		1,525億円
伸 率		0.2%
一 般 歳 出	47兆2,	845億円
（一般歳出に占める厚生労働省予算の割合）		46.8%
増 加 額		3,061億円
伸 率		0.7%

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

平成20年度 厚生労働省予算案総括表

【一般会計】

(単位:億円)

区 分	平成19年度 予 算 額 (A)	平成20年度 予 算 案 (B)	増▲減額 (B)－(A)
一 般 会 計	214,769	221,223	6,454
・ 社 会 保 障 関 係 費	209,659	216,132	6,473
・ 科 学 技 術 振 興 費	1,118	1,135	17
・ そ の 他 の 経 費	3,992	3,956	▲ 36

(注)平成19年度予算額は、当初予算額である。

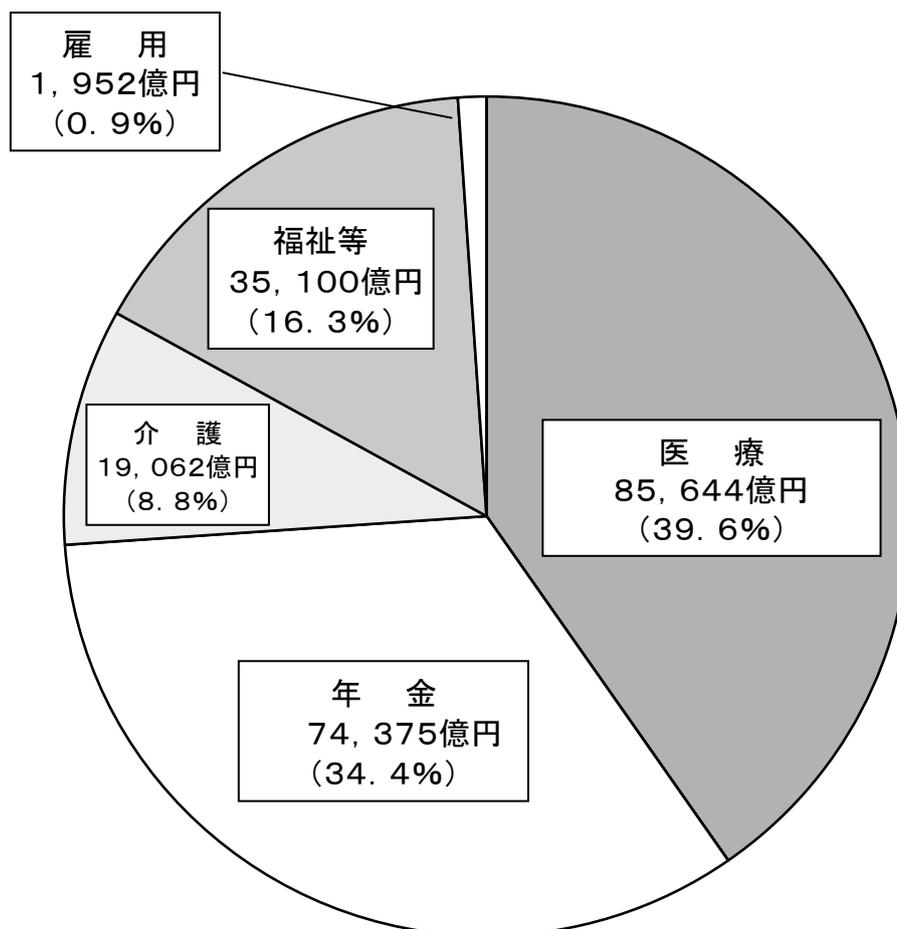
〔計数整理の結果、異動を生ずることがある。〕

平成20年度厚生労働省一般会計予算案

社会保障関係費の内訳

(単位：億円)

	平成19年度 予算額	平成20年度 予算案	増▲減額
社会保障関係費	209,659	216,132	6,473 (3.1%)
医療	84,285	85,644	1,359 (1.6%)
年金	70,305	74,375	4,069 (5.8%)
介護	19,485	19,062	▲423 (▲2.2%)
福祉等	33,371	35,100	1,729 (5.2%)
雇用	2,213	1,952	▲261 (▲11.8%)



- (注) 1. 平成19年度予算額は、当初予算額である。
 2. 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合致しないものがある。

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

【特別会計】

(単位:億円)

区 分	平成19年度 予 算 額 (A)	平成20年度 予 算 案 (B)	増▲減額 (B)－(A)
特 別 会 計	759,733	767,896	8,163
・ 年 金 特 別 会 計	722,335	732,535	10,200
・ 船 員 保 険 特 別 会 計	651	667	16
・ 労 働 保 険 特 別 会 計	35,254	33,174	▲ 2,080
・ 国立高度専門医療センター 特別会計	1,493	1,520	27

(注)

1. 平成19年度予算額は、当初予算額である。
2. 特別会計の金額は、それぞれの勘定の歳出額を合計したものである。
また、労働保険特別会計においては、徴収勘定を除いたものである。
3. 計数は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計と合致しないものがある。

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

目次

I 平成20年度予算案のポイント

○ 医師確保対策の推進	9
○ 肝炎対策の推進	10
○ がん対策の推進	10
○ 持続可能で安心できる医療保険制度の構築	11
○ 働く人を大切にする雇用・労働施策の推進	12
○ 少子化対策の総合的推進	14
○ 障害者施策の推進	15
○ 地域福祉の振興施策の推進	15
○ 福祉人材確保対策の推進	16
○ 中国残留邦人に対する新たな支援の推進	16
○ 持続可能で安心できる年金制度の構築	17

II 主要事項

第1 健康な生活と安心で質の高い医療の確保等のための施策の推進	20
1 医師確保対策などの安全・安心で質の高い医療提供体制の充実	
2 総合的な健康づくり施策の推進	
3 がん対策の総合的かつ計画的な推進	
4 革新的医薬品・医療機器創出の推進	
5 感染症・疾病対策の推進	
6 安定的で持続可能な医療保険制度運営の確保	
7 医療費適正化に関する施策の推進	
第2 成長力強化に向けた雇用対策・職業能力開発等の推進	33
1 「職業能力形成システム」（通称『ジョブ・カード制度』）の構築	
2 母子家庭、生活保護世帯、障害者等の福祉・雇用両面の支援による自立・生活の向上	
3 中小企業の人材確保等への支援と最低賃金制度の充実	
4 若者の雇用・生活の安定と働く意欲の向上	
第3 仕事と生活の調和と公正かつ多様な働き方の実現	40
1 仕事と生活の調和の実現	
2 持続的なキャリア形成の実現	
3 公正かつ多様な働き方を実現できる労働環境の整備	
4 安全・安心な職場づくり	

第4	人口減少社会の到来を踏まえた少子化対策の推進	46
1	地域の子育て支援の推進	
2	児童虐待への対応など要保護児童対策等の充実	
3	母子家庭等自立支援対策の推進	
4	母子保健医療の充実	
5	仕事と生活の調和の実現（再掲）	
6	若者の雇用・生活の安定と働く意欲の向上（再掲）	
第5	高齢者等が生き生きと安心して暮らせる福祉社会の実現	51
1	介護保険制度の着実な実施と関連施策の推進	
2	いくつになっても働ける社会を目指した高齢者雇用対策の推進（再掲）	
3	持続可能で安心できる年金制度の構築	
4	地域福祉の再構築	
5	生活保護制度の適正な実施	
6	ホームレスの自立支援	
7	福祉・介護サービス従事者の確保・養成の推進	
第6	障害者の自立支援の推進	56
1	障害者の自立生活を支援するための施策の推進	
2	精神障害者の地域移行を支援するための施策の推進	
3	発達障害者支援施策の推進	
4	障害者に対する就労支援の推進（再掲）	
第7	国民の安全と安心のための施策の推進	60
1	有効で安全な医薬品・医療機器を迅速に提供するための対策の推進	
2	食品安全対策の推進	
3	自殺対策の推進	
4	麻薬・覚せい剤等対策の推進	
5	健康危機管理体制の強化	
6	安全で良質な水の安定供給	
第8	年金記録問題等への対応	64
	年金記録問題への対応、日本年金機構発足へ向けた組織改革及び業務改革の推進	
第9	各種施策の推進	66
1	国際社会への貢献	
2	科学技術の振興	
3	社会保障カード（仮称）の導入に向けた検討（新規）	
4	社会保険・労働保険の徴収事務の一元化の推進	
5	戦傷病者・戦没者遺族の援護等	
6	中国残留邦人に対する新たな支援	
7	原爆被爆者の援護	
8	カネミ油症研究の推進	
9	生活衛生関係営業の指導及び振興の推進	
主要事項	一覧表	70

I 平成20年度予算案のポイント

